

岩通計測が「ロゴスキーコイル電流プローブ SS-620シリーズ」を販売開始 －電流プローブのラインアップを強化－

岩通計測株式会社（本社：東京都杉並区、社長：近藤 雄司、資本金：4億5千万円、以下：岩通計測）は、「ロゴスキーコイル電流プローブSS-620シリーズ」を発売します。販売開始は2016年6月14日から、出荷開始は同年6月下旬を予定しています。価格は、全機種210,000円（税別）です。岩通計測では、SS-620シリーズを、向こう1年間で500台の販売を見込んでいます。

開発の背景と概要

弊社は2010年に「ロゴスキーコイル電流プローブSS-280シリーズ」を発売して以来、SS-280A、SS-290とラインアップを拡大して参りました。電流を測定する方法にはさまざまな方法がありますが、ロゴスキーコイル電流プローブは被測定回路に全く手を加えることなく測定が可能です。その方法も回路やデバイスにプローブを絡ませるだけという簡単さで装着できます。さらに被測定回路に与える負荷が小さいという非常に優れた特徴があります。弊社はロゴスキーコイル電流プローブを発売以来、堅実に市場を開拓して参りましたが、市場のご要求を数多く受けました。その主なものとしては、広帯域化、使用温度範囲の拡大、センサケーブル長の延長などがありますが、そのなかでも要求が多かった高耐圧・大電流化、コイルの細径化などを反映させたSS-620シリーズを発売することになりました。シリーズは、測定電流、600A、1,200A、3,000A、6,000A、12,000Aの5種類、周波数帯域は、最大0.4Hz～25MHz（機種により異なります）を実現しました。（注）： ロゴスキーコイルは、ドイツの電気工学者である「ロゴスキー氏（Rogowski）」によって考案されました。

ロゴスキーコイル電流プローブSS-620シリーズの特長

1. 高耐圧・大電流測定

耐電圧は最大ピーク電圧5kVを実現しました。

弊社は小型コイルの機種としてSS-280Aシリーズをラインアップしています。（コイル長80mm）

SS-280Aシリーズは1.2kVの耐圧性能でしたが、SS-620シリーズ(コイル長 最小100mm)は同5kVと大幅な耐圧性能の向上を実現しました。

さらに、最大12,000Aの測定が可能です。

自動車に使われるパワーデバイスは高電圧を使用しているものも多く、この性能は市場要求と非常にマッチします。

2. 細いコイル線径 3mm

SS-280Aシリーズはコイル線径1.7mmでしたが、SS-620シリーズは耐圧性能を大幅に向上させたにもかかわらず、コイル線径を3mmに押さえることができました。

これにより、高電圧動作の回路や、パワーデバイスへの装着が非常に容易になりました。

3. ケーブル長3.0m

恒温槽内での測定などに対応するためケーブル長を3mとしました。センサ部の幅広い使用温度範囲をフルに活用できます。

4. 高周波数帯域25MHz

クラス最高の帯域を実現しました。

ログスキーコイル電流プローブSS-620シリーズの外観



ログスキーコイル電流プローブSS-620シリーズ 外観
(商品紹介ページは[こちら](#))

標準価格

ログスキーコイル電流プローブ SS-620シリーズ 210,000円 (税別)

販売見通し

ログスキーコイル電流プローブ SS-620シリーズ 500台 / 年

発売時期と出荷開始

- 発売日 2016年 6月14日 (火)
- 出荷開始日 6月下旬から

お問い合わせ先

■お客様

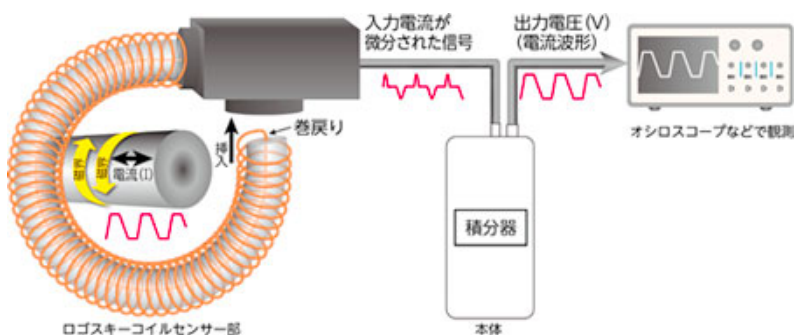
岩通計測株式会社 営業部
〒168-8511 東京都杉並区久我山1-7-41
電話：03-5370-5474 FAX：03-5370-5492

岩通計測株式会社 西日本営業所
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-12-38 (ソリトンビル8F)
電話：06-6330-5280 FAX：06-6330-5287

■メディア関連の方

岩通計測株式会社 営業推進部
〒168-8511 東京都杉並区久我山1-7-4
1
電話：03-5370-5473 FAX：03-5370-5492

ログスキーコイル電流プローブの原理図



仕様

[ログスキーコイル電流プローブSS-620シリーズのページ](#) をご覧ください。